

市民の声と市の回答

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	所管課	回答日
1	北限のサル封じ込め	サルの領域をそのまま放置しては防護柵等受益者負担が増えるばかりで何れ市民の苦情にさらされる。サル被害の関係市町村との協議の前に貴市が独自に示す第一段階の提案が必要だ。国に天然記念物指定のサルを受け入れる限界地域、限界線を具体的に示し国負担の強靱な防護柵投資を促し実行させるべきだ。少なくとも第一段階提案は下北半島縦貫道を限界境としたい。その後には大間町等関係自治体との協調で、各自治体向け国家負担の効果的防護柵設置を要請したい。問題はその範囲外の現居住者の移住補償等扱いです。貴市の場合なら水洗可能な用地を換地として提供したい。それぞれの関係自治体に置かれても、少なくとも居住推進地域への移転補償でないとコンパクトシティ化は成り立たない。対象家屋の移転後にはインバウンドを含む、観光客誘致へ関係市町村がどんなかわり方をすることが大事だ。野生鹿の捕獲はできても天然記念物のサルの捕獲は自由にはできない。 域内動物は国家管理とし、樹木や下層植生の管理受託に限定したい。下層植生をシカの食さない花木樹(ヤブツバキ・ミツマタ・榊、樅・馬酔木等)に限定すれば下刈り作業を兼ねた枝物の採取収穫収入が見込める。将来の関係自治体財政が潤う主導権を握る国との交渉が求められる。国からの提案前に、関係自治体が共同で第三段階までの自主的提案を先行されれば最終迄主導権を握ることができる。	この度、御提案のありました北限のサル封じ込め策につきましては、ニホンザル対策の有識者を交えた会議の際に、御参考とさせていただきます。 貴重な御意見ありがとうございました。	経済部 農林畜産業振興課	8月2日
2	舗装の補修	大平町〇〇番地 現在砂利道で通行の際、躓き転倒する恐れがあるので舗装道路にしてもらえないでしょうか。	道路の整備につきましては、貴町内会を始め、多くの町内会から御要望をいただいております。市では交通量や沿線の住宅数などの条件により緊急性を勘案し、優先順位をつけて整備を行っております。 今般御要望のありました道路は、市でも整備の必要性のある路線と認識しておりますが、市内全体の整備状況を見極めながら整備を検討して参りたいと存じます。 なお、御要望箇所の整備が完了するまでは、これまでどおり通行に支障が無いよう維持管理に努めて参りますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月2日
3	舗装の補修	並川町〇〇付近 舗装に2箇所ほど穴があいています。 広がる前に補修をお願いできないでしょうか。	御要望いただいた箇所については補修いたしましたので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月2日
4	側溝の補修	大平町〇〇番地 降雨時側溝の蓋がコンクリート製なので側溝に排水できず敷地内に雨水が入り込んできます。 蓋をグレーチングに代えて頂けないでしょうか。	今般御要望のありました箇所について、雨天時に現場確認を行いました。道路排水に支障はなく、宅地内に雨水用の排水孔も設置されておりますことから、市としては現状のまま維持管理に努めたいと考えております。 なお、市では市民の方々へ提供できるように土のうを常備しておりますので、大雨の際など御相談いただけると幸いです。 今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月2日
5	冬期間の除雪のお願い	文京町〇〇から〇〇までの市道 冬季間降雪により路面状況が悪い日が多く、大平小学校の車両送迎等の直近路と言う事も平日の交通量が多い状況です。 大平小学校までの通学路として利用する児童もいて路面状況の悪化は非常に危険な状況です。 排雪路線である事など諸事情があるとは思いますが児童の安全の為、改善へむけご協力をお願いいたします。	御要望いただいた箇所については、雪を堆積する場所が確保できないことから、現在のところ排雪路線となっております。 今後とも、堆積場所の確保に努めて参りますが、町内会において情報がございましたら御一報いただけると幸いに存じますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月2日
6	大湊浜町バイパスの早期完成	バイパスを早期に完成してほしい。	大湊バイパスにつきましては、青森県の事業となっておりますが、今年度は、桜木町方面の工事が実施されており、大湊浜町地区を含む2工区は用地取得に向けた手続きを進めていると伺っております。 今後とも青森県と情報共有を行い、早期完成に向けた事業への協力を行っていきたくと考えておりますので、御理解賜りたいと存じます。	都市整備部 土木維持課	8月2日
7	融雪後の水が流れる溝をつくってほしい	冬季の浜町坂について、ロードヒーティングで融雪された水が坂を下ったところで凍結したうえ、アイスバンになって危険を感じるため、水が流れる溝をつくるなど対策を講じてほしい。 FLAT	当該箇所については、今冬に現場確認を行い、原因究明とその対策について検討していきたいと存じますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月2日
8	泥上げ及び草刈りの回数について	むつ市役所土木維持課と契約したうえで、年1回、泥上げと草刈りを行ってもらっているが、その頻度を年2回に増やしてほしい。 FLAT	当該箇所については、市の道路排水も流入している水路のため、年1回を目途に除草等の作業を行っております。作業の頻度を年2回にしてほしいとの要望ですが、今後とも市職員が現場の状況を確認し、町内会長とも相談のうえ、作業を手配して参りたいと存じますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月2日
9	瀬野川の氾濫対策について	集中豪雨により瀬野川が氾濫し、瀬野地区コミュニティセンター付近において床下浸水することがあるため、同コミュニティセンターから河口にかけて嵩上げ工事をするなど、対策してほしい。 FLAT	御要望のありました「瀬野川の氾濫対策」の嵩上げ工事につきまして回答致します。 仮に当該地域の嵩上げをした場合、今まで河川の隣接地から自然に河川へ流入していた雨水の流れを阻害することになり、内水氾濫の発生が見込まれます。 上記の問題も含めて解決するためには、周辺の土地、道路、橋梁を一体で嵩上げする必要があり、相当数の住家の立ち退きなども必要となることから、現実的には困難であると考えております。 市と致しましては、前年度の氾濫を受け、令和4年度中に瀬野川内に堆積していた土砂の撤去を実施し、河川の断面確保を図っております。 今後とも河川の適切な管理に努めて参りたいと考えておりますが、市民の皆様におかれましても、災害級の大雨が予想される際には、前もっての土嚢の設置や早期の避難実施について、御理解と御協力賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月2日

10	川の氾濫について	<p>緑ヶ丘の川が雨によって氾濫することが多い。下流の方の対策が必要となるのではないかと思うが、対策してほしい。</p> <p>FLAT</p>	<p>御要望のありました『川の氾濫に伴う対策』につきまして、お答えいたします。</p> <p>当該河川については、緑ヶ丘地区排水路整備事業及び金谷川整備事業として、平成23年度から平成24年度に御指摘の氾濫箇所の工事を実施、また、平成26年度から平成28年度に国道338号バイパスから金谷3号橋までの工事を実施し状況の改善を図って参りました。</p> <p>しかしながら、御指摘の溢水箇所は地形が低く、山からの流水の合流地点であることから、完全な解消は困難な場所となっております。</p> <p>市といたしましては、今後も強い降雨があるたびに現場状況の把握を行っていき、必要に応じ通行止めの処置を講ずるともに対応を検討して参りますので、御理解を賜りたいと存じます。</p> <p>なお、宅地への浸水対策のサポートとして、市役所にて土のうの配布を行っていますので、活用を御検討いただきますようお願い申し上げます。</p>	都市整備部 土木維持課	8月2日
11	サルの檻について	<p>北関根地区においてサルによる食害が増えている。サルの檻を設置しているが、今後、どのくらい設置してもらえるか教えてほしい。</p> <p>FLAT</p>	<p>当市では、移設が容易な小型の檻30基を有しております。市内全地区に常時罠を設置しておくことは難しい状況ではございますが、今後もサルの行動域等の把握に努めながら出沒の可能性が高い場所を予測し、迅速に罠を設置するなど、効果的な捕獲を実施してまいりますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。</p>	経済部 農林畜産業振興課	8月4日
12	護岸の整備	<p>並川町〇〇付近 大荒川の河川敷の法面が崩れ削られています。近隣にはむつ工業高校もあります。大雨時河川の水量が増し法面が浸食され崩れ、事故が発生してからではおそいので出来るだけ早急に対応の程お願いいたします。 ※他の箇所でも同様の箇所が見受けられますので、早急に対応お願いいたします。</p>	<p>御要望いただきました護岸の整備については、管理が青森県となりますことから、当課より下北地域県民局地域整備部に照会したところ、今年度対策を行うとのことで回答を得ておりますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。</p>	都市整備部 土木維持課	8月4日
13	湯野川公民館前の陥没箇所の修繕について	<p>湯野川温泉濃々園前のアスファルトが陥没しているため直してほしい。</p> <p>FLAT</p>	<p>湯野川温泉濃々園前の道路陥没の舗装に関する御要望についてお答えいたします。</p> <p>当該箇所につきましては、アスファルト舗装面を切断し、原因となっている箇所の路盤を修正後、新規にアスファルト舗装を行い、8月中を目処に完了する予定となっております。</p> <p>今後も現場状況を注視しながら、適切な維持管理に努めてまいりますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。</p>	経済部 観光・シティプロモーション推進課	8月4日
14	遊歩道の利用について	<p>あじさい橋から大滝までの遊歩道は使える状態なのか教えてほしい。</p> <p>FLAT</p>	<p>お問い合わせのありました川内川渓谷遊歩道につきましては、陶芸センターの上流側にある「遊歩道入口駐車場～あじさい橋～セキレイ橋～大滝休憩所～ハツ橋」の区間につきましては散策可能となっております。</p> <p>しかし、ハツ橋より上流の「張出歩道～あすなる橋～福寿の小径」の区間につきましては、落石等の危険箇所があるため、現在は通行止めとしております。危険排除には法面保護等の大規模な工事が必要であり、現状では復旧の目途が立たない状況であります。</p> <p>今後も安全性を最優先に、適切な維持管理に努めてまいりますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。</p>	経済部 観光・シティプロモーション推進課	8月4日
15	濃々園前の橋について	<p>濃々園前の木製の橋が腐り、壊れてきているので直してほしい。</p> <p>FLAT</p>	<p>濃々園前にかかる橋の老朽化についてお答えいたします。</p> <p>現在、この橋の設置者を調査しているところですが、むつ市(旧川内町)には設置の記録がないことから、国へ照会を行っているところであります。</p> <p>設置者が判明し次第、適切な対応を検討してまいりますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。</p>	経済部 観光・シティプロモーション推進課	8月4日
16	物価高による支援について	<p>ご意見失礼します。単刀直入に言いますと、働き世代でも条件次第では子育て世代のように手当を受けられるような制度を確立していただきたいです。</p> <p>私自身、働き世代なのですが正直生活が苦しく周りの友人・知人と自分自身の生活の差を感じてしまい苦しい思いをしています。年収は周り大きく変わらないと思いますが、学生時代の借金があります。私の場合は高校時代と中退してありますが大学時代の借金があり、支払う金額は変わらないのに数年の物価高、燃料費の高騰の波が来てからは給料日に半分も手元に残りません。そう簡単に病院に行くこともできず、ここまで来てしまうと家賃さえもつらく…いつ払えなくなってしまうかと思っています。</p> <p>生活の助けになる制度はないかと調べたこともありましたがあいにく条件に当てはまらず、ギリギリの生活を続けています。仕事を変えるにも先立つものがなく、将来を考えると子どもも授けられないなと思っています。</p> <p>どうか、働き世代でも受けられるような制度を考えていただけないでしょうか。一番は給料が上がることですがここ数年の給料の上げ幅はほぼ横ばいになっているらしくあまり期待はできません。そもそも各月に値上げされているので数カ月に何度あるか無いかの賃金上昇は全く期待できません。何か助けになる制度はありませんか？または、市の政策の参考にさせていただきたいです。</p>	<p>物価高による支援についてお答えします。</p> <p>現下において、電力・ガス・食料品等の価格高騰が、市民生活に大きな影響を及ぼしていることは市としても認識しており、こうした現状を受け、物価高騰支援策としてプレミアム付商品券の配布事業を実施しているところですが、私どもといたしましても、これで十分であるとは考えておりません。</p> <p>一方、県では、今後県民や県内事業者から聞き取り調査をしたうえで物価高騰対策を講じることとしております。</p> <p>今後、市といたしましても、県と足並みをそろえ、必要に応じて対策を講じることで、市民の皆様が安心して日常生活を送られるように努めてまいりますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>	福祉部 福祉政策課	8月21日

17	工事中迂回路の土埃被害について	大湊上町下通り 今、下通りの道路工事で海側の砂利道が迂回路になっているのですが、この時期、窓を開けてる為、土埃で困っています。 融雪剤を二度ほどまいていきましたが、全く効果は感じられません。 せめて、一時間に一度でも水をまいてくだされば、落ち着くとは思われるのですがどうでしょうか？ 散水車でサッと と思うのは素人判断でしょうか？	御要望いただきました市道浜通線融雪溝整備工事に係る迂回路の管理につきましては、当初は薬剤散布のみでありましたが、現在は天候等状況に応じて薬剤散布及び散水を実施しております。 付近の住民の方々には御不便をおかけしておりますが、今後も迂回路の管理に努め、工事を実施していきたいと考えておりますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月22日
18	交差点付近の視界不良について	主要道路に入る交差点付近の草木の背丈が伸びすぎで車が来るかどうか確認が難しくなっているところが多くあります。街の景観を考えての植林等でしょうか、交通事故になっては元もこうもない気がします。 市でもパトロールしていると思いますが、そういった市民目線でのパトロールを希望します。 例えば、仲町ローソン付近など業者の塀+草？	現地を確認したところ、県道の植樹が原因と思われることから、県道を管理する下北地域県民局へ情報提供致しました。 今後とも、日々のパトロールと道路管理に努めて参りますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月22日
19	下北圏域「立地適正化方針」についての見直しを提唱。	むつ市の山本市長兼下北圏域「立地適正化方針」を政策した関係者全員一同へ、下北圏域はむつ市と下北郡のみの5市町村のみで成立可能のにも関わらず、何故上北郡の横浜町のみを加えた6市町村にしななければならないのか？何故横浜町と関係が深い野辺地町と六ヶ所村を加えないのか？むつ市も横浜町のみをいれて野辺地町と六ヶ所村を抜くものにするねは怒りと動揺。下北圏域は横浜町のみを加えた6市町村は大間違いなんだ！横浜町と関係ある野辺地町と六ヶ所村も加えた8市町村でなければ意味がない為、見直しを提唱したい。横浜町は野辺地町と六ヶ所村との共同で広域事務組合と関係あり、さらには三八と上十三との関係も深いことから、同じ南部衆であっても、下北圏域に横浜町ばかりではなく、野辺地町と六ヶ所村を加えた8市町村で結成させるべきではないか。下北は青森市と津軽の飛び地ではないのだ。南部衆の一員と南部衆の埃をもって、むつ市と下北郡、横浜町ばかりではなく、野辺地町と六ヶ所村を加えた理想の下北圏域「立地適正化方針」を成立させろ!!さらには将来的には横浜町と野辺地町との合併を実現させたい為、むつ市に対し、横浜町を手放せ！むつ市と下北郡のみ5市町村での下北圏域で成立兼横浜町に加え野辺地町と六ヶ所村を加えた8市町村で結成。そして、青森市と津軽との関係を断ち切り、八戸市や十和田市、三沢市を中心とした大南部衆の一員として中正しろ!!正直いいですが、横浜町は下北地方ではないのだ。上北郡であり、三八上十三との関係がふかい為、さらには野辺地町も六ヶ所村も下北半島であり、横浜町ばかりではなく、野辺地町と六ヶ所村を加えた8市町村で結成するべきである。なお、下北地方は南部衆であるため、津軽の飛び地ではない為、これだけはむつ市も理解してもらいたいことでもあります。なお、これまでは匿名で投稿しましたが、下北圏域に横浜町の記入で吃驚した為、本名を添えて投稿します。横浜町は野辺地町と六ヶ所村との関係が深く、将来的には横浜町と野辺地町との合併を実現兼計画も視野に入れております。むつ市と下北に対する侮辱的な投稿ではありませんので、下北圏域立地適正化方針に横浜町との関係が深く野辺地町と六ヶ所村の加入を提唱し、投稿します。この件についての回答をお待ちいたします。	「下北半島都市圏広域的な立地適正化の方針」は、下北半島都市圏における都市機能施設の役割分担や適正配置により持続可能な都市圏の形成を図ることを目的として策定し、基幹的な都市施設として「むつ総合病院」を位置付けております。 本都市圏を構成する市町村につきましては、都市圏の中心となるむつ市と、むつ市から公共交通で概ね30分圏内で日常生活圏が一体となっている横浜町、東通村、風間浦村及び「むつ総合病院」を管理運営する「一部事務組合下北医療センター」を構成する大間町、佐井村を加えた6市町村としております。 なお、野辺地町及び六ヶ所村につきましては、各々で都市計画区域を有し、野辺地町では令和5年4月に立地適正化計画を策定するなど、各自治体におけるまちづくりが進められ、また、野辺地町には公立病院が立地しているほか、両町村ともにむつ市から公共交通で1時間30分以上の時間を要するなど、現状では日常生活圏が一体ではない状況であるものと認識していることから、本方針の構成市町村とはしていないところでありますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	都市整備部 都市計画課	8月28日
20	草刈りをしてほしい	新田名部川から下北駅までの赤川下北停車場線沿いについて、草が伸びているので草刈りをしてほしい。 FLAT	現地を確認したところ、県道沿いの植樹帯から草が伸びておりましたので、県道を管理する下北地域県民局へ情報提供致しました。 今後とも、日々のパトロールと道路管理に努めて参りますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月31日
21	空き家敷地内の樹木による見通し阻害箇所について	南町の空き家の樹木が育ちすぎて交差点の見通しが阻害されているため、対応してほしい。 FLAT	現地を確認したところ、市道沿いの民地より木の枝がはみ出しておりましたので、土地所有者へ剪定依頼を致しました。 今後とも、日々のパトロールと道路管理に努めて参りますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月31日
22	北赤川踏切付近に迂回路を整備してほしい	北赤川踏切の遮断機について、故障のためか開かない時が何度かあり、渋滞ができてしまうので、迂回路を整備してもらいたい。 FLAT	北赤川踏切の遮断機についてJR東日本へ問い合わせたところ、少なくとも2022年から2023年まで故障の記録はないとのことでした。 一方で、2022年4月27日に強風による安全確保のため急遽列車を停車した結果、列車付近の遮断機が作動した記録はあるとのことでしたので、遮断機が下りたままになり渋滞が発生したのは、おそらくその際の出来事かと思われますが、遮断機の故障ではないとのことでした。 また、迂回路の整備につきましても現時点では非常に難しいと考えておりますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	8月31日